

# 理工学庁イセンターニュース

No.15 2000.5

## 5月の開館時間

### カレンダーの見方

開館(月～金:8:45～21:00 / 土:8:45～18:00)  
閉館

2000年5月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

## AV 資料が増えました

新棟1階AV資料が新規に30タイトル増加しました。特に、今まで入っていなかった有機化学・生物科学・細胞学・基礎医学に関するものも追加されましたのでぜひご利用ください。所蔵タイトルはOPACまたはAV資料キャビネット上の「ビデオリスト」でご確認ください。

以下は新規購入の主なタイトルです。( )内は請求記号です。

- \* (AV VC 410 12 - )放送大学ビデオ教材 数学研究の諸相(全2巻)
- \* (AV VC 437 1 -,2 - )有機化学講座=Organic Chemistry : a synthesis approach (全11巻)
- \* (AV VC 460 1 - )実験生物学シリーズ 蛋白質実験法編 日本版(全6編)
- \* (AV VC 460 3 - )生物体の構造と機能=Biology : form and function (25巻)
- \* (AV VC 464 1 - )放送大学ビデオ教材 分子生物学 (全15巻)
- \* (AV VC 473 1 ) 放送大学ビデオ教材 真正粘菌の運動
- \* (AV VC 491 2 ) 放送大学ビデオ教材 脳とコンピュータ

## 利用説明会を実施中です

ただいま今年度の図書館利用説明会を実施中です。

すでにたくさんの研究室の方が参加されましたが、まだ参加していない方はお早めにご参加ください。受付終了は5月末日を予定しております。

詳細は館内掲示をご覧になるか、本館1階レファレンスカウンターまでお問い合わせください。

なお、個人での参加も受付けております。お気軽にご相談ください。

## 『CD-ROM ライブラリー』登場

4月15日からメディアセンター新棟1階データベース検索コーナーに『CD-ROMライブラリー』が新設されました。昨今の出版媒体の多様化に伴い、印刷された形ではなく、CD-ROMとして図書館に入る資料が増えています。それらの資料をどのようにして利用者の方に使って頂くか、その解決策となるのが『CD-ROMライブラリー』です。事務室内に設置された600枚収容可能なジュークボックスに収納されたCD-ROMを、メニュー画面から選んで自由にご利用頂けます。

選択されたCD-ROMがドライバーに格納され、利用可能な状態になるのに多少時間がかかる欠点がありますが、一旦使い始めればスピーディーな検索ができます。

現在、新棟1階のデータベース検索コーナーのうちビデオコーナーに近いパソコン3台が『CD-ROMライブラリー』専用端末になっています。使い方は簡単です。メニュー画面からお好きなアイコンをクリックし、使いたいCD-ROMを選んでください。また“登録一覧”からタイトルを見て選ぶことも出来ます。是非、ご利用ください。

ご利用になったあとは、CD-ROMが元の場所に格納されるのを待つ(少し時間がかかります)、『CD-ROMライブラリー』の初期メニュー画面に戻すようお願い致します。

ご不明な点は本館1階レファレンスカウンターでお尋ねください。

ここでは主なものについて簡単に内容をご紹介します。

### \* 理科年表

国立天文台により編集され、各種数値データがコンパクトにまとめられたご存じの理科年表。CD-ROM版では冊子体と同じく各データを見ることはもちろん、データをグラフ化したり、自分の必要に応じた表やグラフ、地図を作成することもできます(フロッピーに保存可能)。マニュアルはレファレンスカウンターにありますのでご覧になりたい方はお申し出ください。(なお、冊子体の理科年表は新棟1階レファレンス R@403@R1にあります。)

### \* A.D.A.M. Interactive Anatomy

解剖図学習教材の最上級編。マウスでクリックするだけで20,000を越える男女の人体構造の断面を表示できます。検索やクロスレファレンス機能も付いています。脳・心臓など器官部位別の3Dモデルも含まれ、より細部の構造をビジュアルに見ることができます。解剖用語は英語だけでなく日本語でも表示されます。

### \* Worldwide Standards

世界各国440以上の標準化団体から提供されている290,000以上の規格を総合的に調べる索引。キーワードを入力するだけでどのような規格があるのかがすぐ検索できます。

### \* Journal Citation Reports (Science ed.) 1998年版

世界中で出版された自然科学系学術雑誌(約4,500誌)に収録された各論文の被引用文献をもとに、雑誌ごとの利用頻度をデータベース化したものです。インパクトファクターと呼ばれる利用指標などで構成され、雑誌評価のためのガイドになります。

最新のものが『CD-ROMライブラリー』に搭載されています。それ以前のものを利用したい方はレファレンスカウンターへお問い合わせください。